

系統連系受電サービス（発電側課金）の導入に伴う 割引エリア（案）の公表について

2023 年 10 月 17 日

沖縄電力株式会社

2024 年 4 月より導入を予定しております、系統連系受電サービス（以下、「発電側課金」）において、需要地近郊など、送配電網の追加増強コストが小さい地域に新規電源を建設した場合等に、託送料金を軽減する割引制度を設定することとしております。

先般、国の審議会（※）にて示された、「各一般送配電事業者の供給エリアにおける発電側課金の割引対象地域および割引区分（以下、割引エリア）」の公表に向けた準備が完了したため、下記リンクにて公表いたします。

[リンク：発電側課金における割引エリア（案）](#)

なお、今回公表いたします、割引エリアにつきましては、託送供給等約款（以下、約款）認可前の情報であり、約款認可時と異なる場合がありますのでご了承ください。

実際に適用される各発電者さまの割引エリアにつきましては、約款認可申請後、各発電者さまに対して当社より個別に通知させていただく予定でございますので、お手元に届きましたらご確認いただきますようお願いいたします。

[※ 第 8 6 回制度設計専門会合（2023 年 6 月 27 日 開催）](#)

以上